

フォントのインストールと削除

◆ フォントのインストール

- Windows 7 フォントのインストール 2
- Windows XP フォントのインストール 3

◆ フォントの削除

- Windows 7 で削除 4
- Windows XP で削除 5

◆ Mac OS X でのフォントインストールと削除 6

◆ 基本的な使い方 7

- UX IVS+外字フォント
- UX IVS フォント

● **IVS+外字**をご使用の場合は引き続き、**外字リンカー**にて
外字ファイルの登録と解除を行って下さい。

★ご注意

Windows XP では、IVS 外字ファイルの登録をすることによって通常のフォントとしてお使いいただけますが、本来の IVS 機能を使ってのご使用はできません。

外字ファイルの登録・解除の方法 を参照下さい。

サンセール株式会社

[2013/09]

Copyright (C) SUNSALE. All rights reserved.

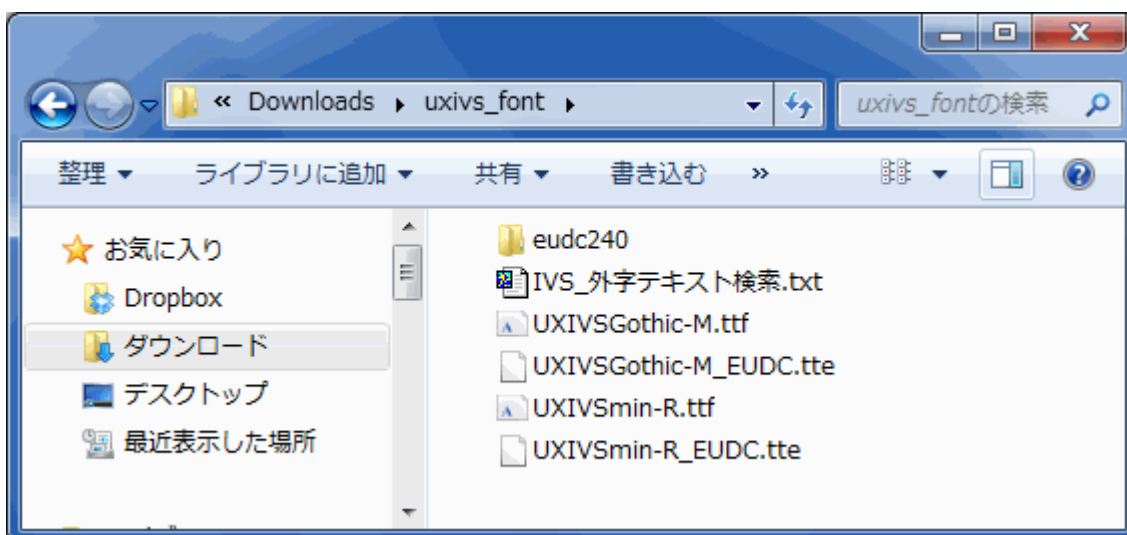
フォントのインストール方法(Windows Vista/7/8 の場合)

Windows の標準機能を使ってインストールする方法です。

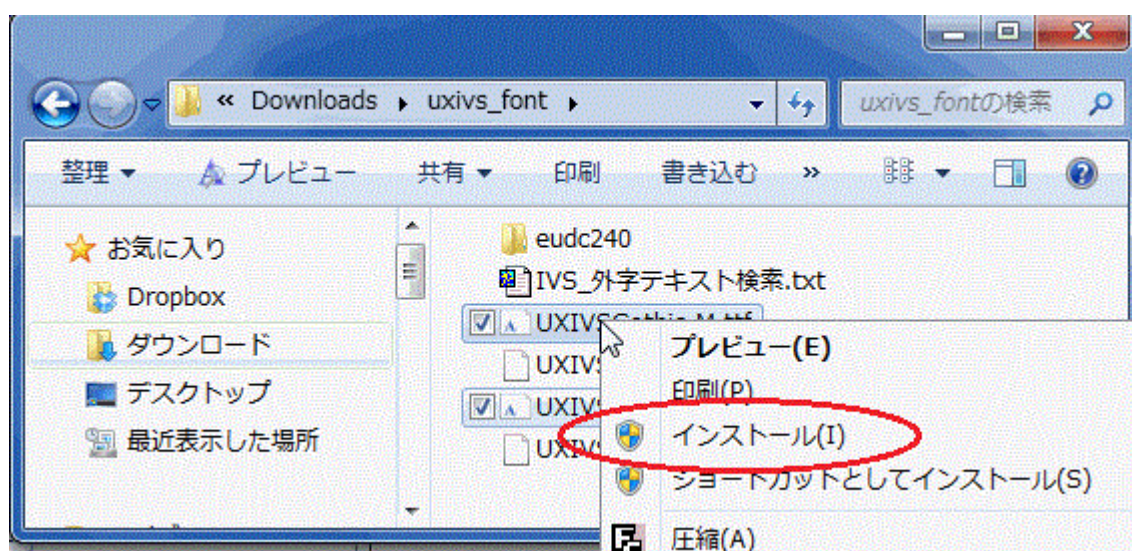
コンテキストメニュー(右クリックメニュー)からのインストール

CD-ROM ドライブまたはダウンロード(解凍)したフォルダを開きます。

1. フォントファイルを表示します。



2. UXIVSGothic-M/UXIVSmin-R **tff** ファイルを右クリックするとメニューが表示されるので、[インストール]を選択します。

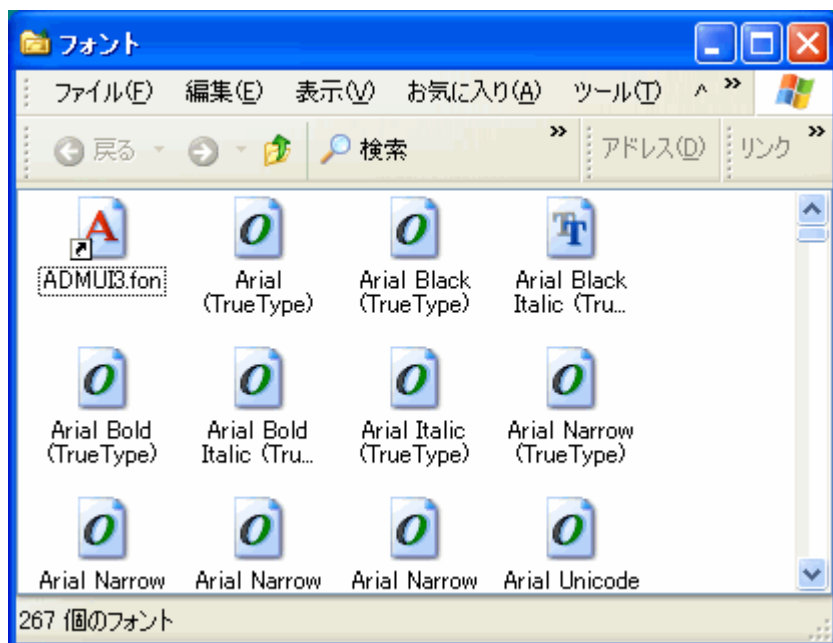


3. フォントのインストールが開始されます。

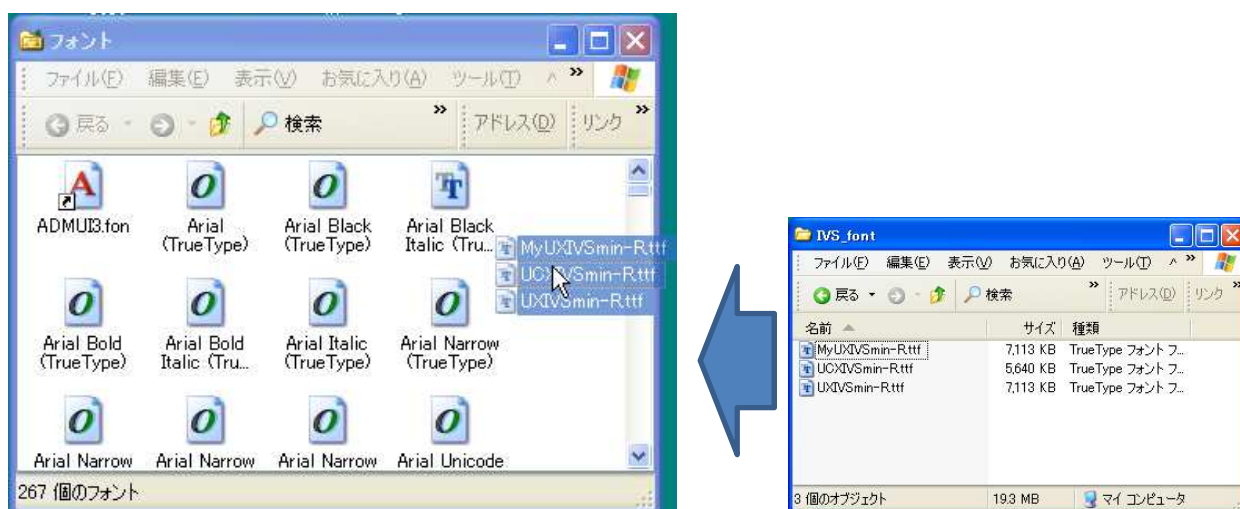
以上でフォントのインストールは完了です。

フォントのインストール方法(Windows 2000/XP の場合)

1. 「スタート」 → 「コントロールパネル」を開いてください。
2. 「コントロールパネル」の「フォント」フォルダをダブルクリックで開いてください。
(「フォント」フォルダが表示されない場合は、クラシック表示に切り替えてください)
3. フォントフォルダにインストールされたフォントが表示されます。



4. CD-ROM フォルダ または 解凍した場所(フォルダ)から UXIVSGothic-M/UXIVSmin-R **ttf** フォントを選択して、フォントフォルダ内にドラッグ&ドロップします。



5. フォントのインストールが開始されます。
(フォント名が表示されない場合は、一旦閉じて再度開けば一覧に表示されます。)

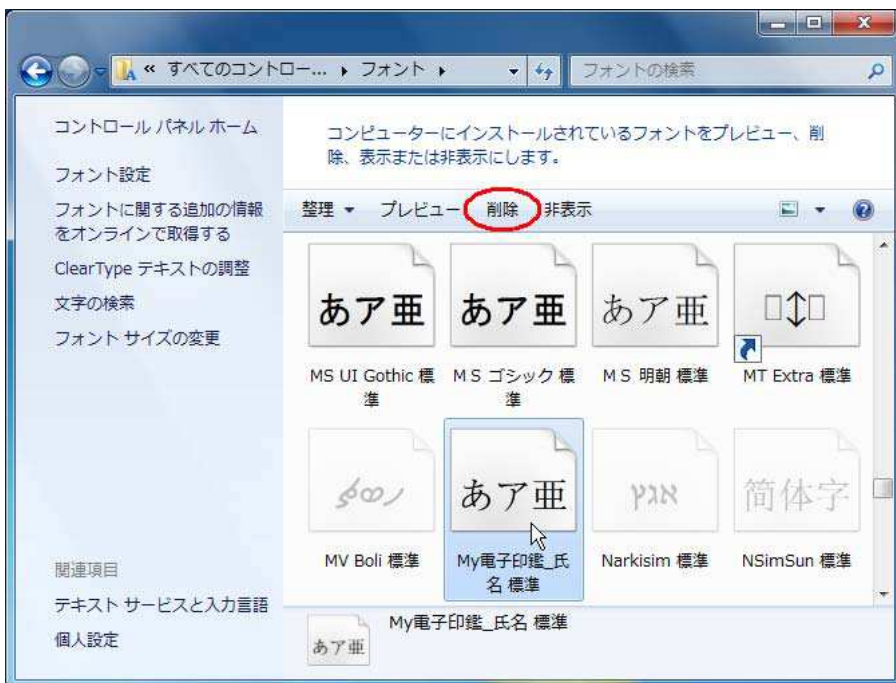
◆ フォントの削除

●Windows 7 で削除

1. [スタート]→[コントロールパネル]をクリックします。
2. [デスクトップのカスタマイズ] をクリックします。



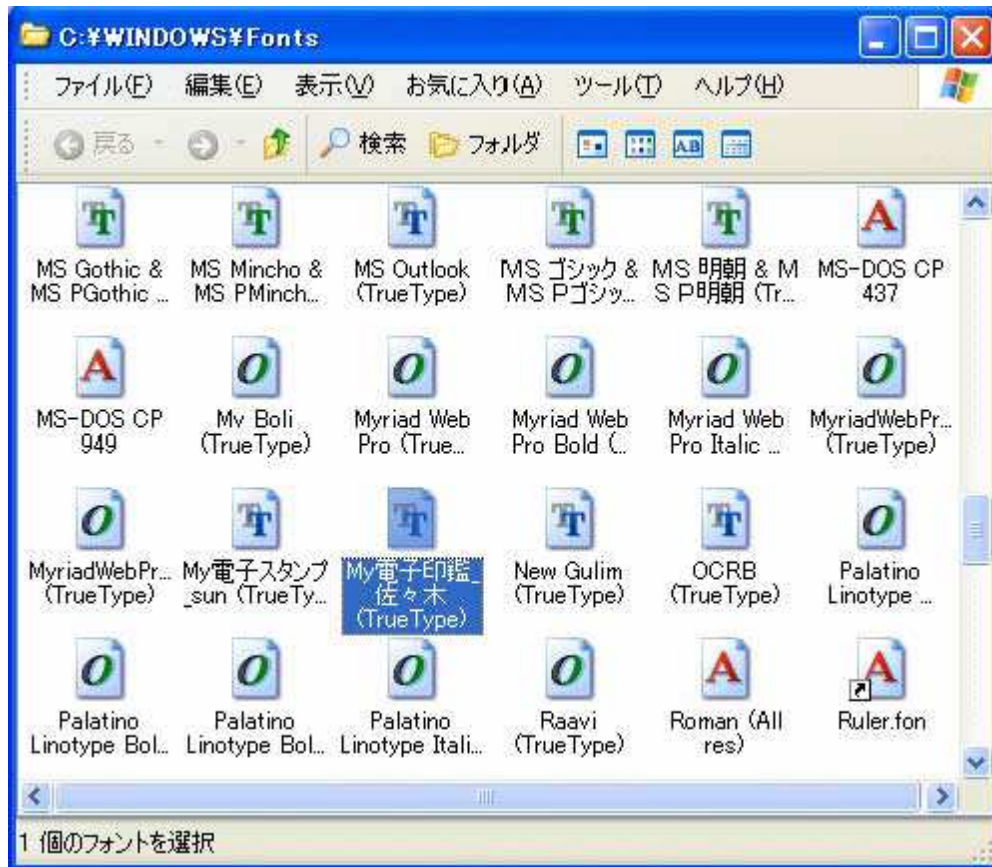
3. [フォント] をクリックします。
4. フォントフォルダにインストールされているフォントが表示されます。
5. [フォント] をクリックし、削除するフォントを選択状態にします。



6. ツールバーの [削除] をクリックします。
確認のダイアログボックスが表示されます。
【はい】 を選択するとフォントが削除されます。

●Windows XP で削除

- 1 [スタート]メニューの[設定]から [コントロールパネル] を選びます。
[コントロールパネル] ウィンドウが表示されます。
- 2 [フォント] アイコンをダブルクリックします。
[フォント] フォルダが開きます。



- 3 削除するフォントのアイコンを選択して、[ファイル] - [削除]を選びます。
確認のダイアログボックスが表示されます。
- 4 [はい] ボタンを押します。
選択したフォントのアイコンが削除されます。

◆ Mac OS X でのフォントインストールと削除

IVS フォントは、Mac OS X 10.3 以降 で使用できます。

IVS+外字のご利用は出来ません。

■ フォントのインストール方法 (Mac OS X の場合)

1. CD-ROM ドライブまたはダウンロード(解凍)したフォルダを開きます。
2. 「名前のフォルダ」のフォントを選んで「home/Library/Fonts」フォルダにコピー&ペーストします。
home はログインしているユーザ名になります。

以上で「フォント」のインストールは完了です。

■ フォントを削除する場合

「home/Library/Fonts」フォルダを開き、削除したいフォントのアイコンをゴミ箱に移動します。

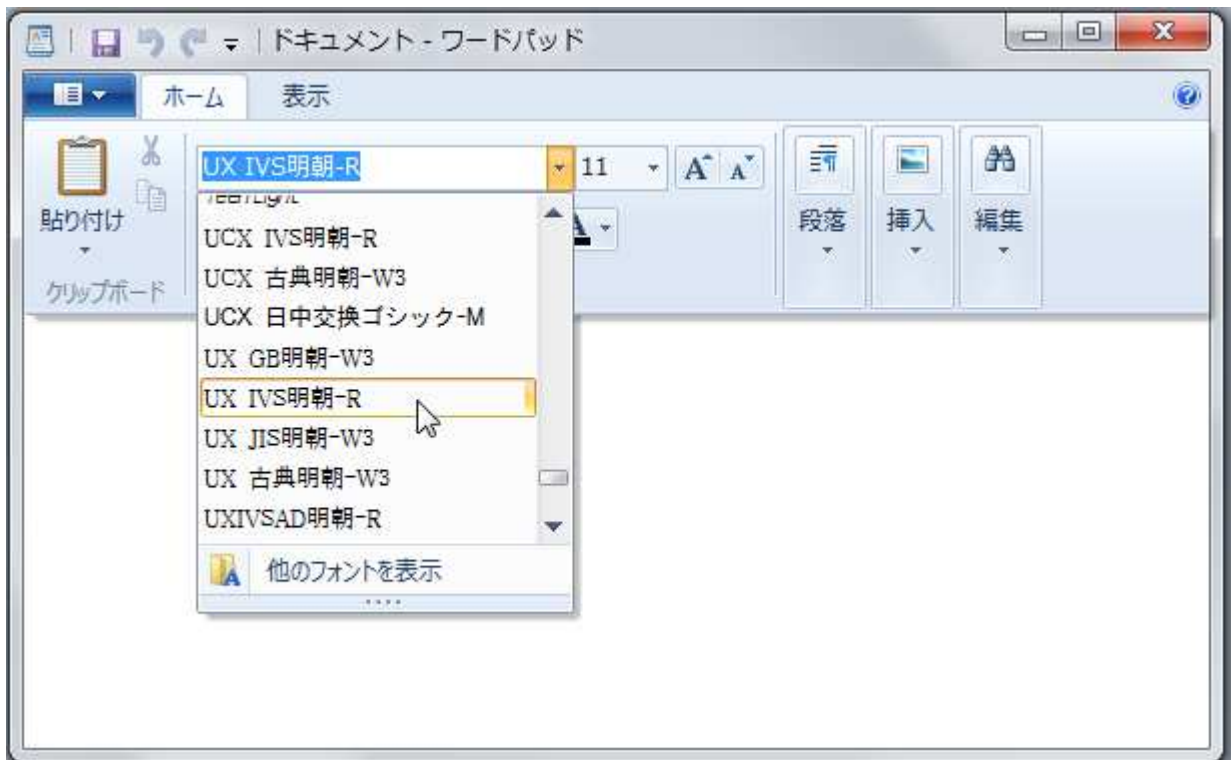
(対象フォントがロックされていてゴミ箱に移動できない場合は、対象フォントをクリックで選択し、「ファイル」>「情報を見る」で情報を表示してください。 続いて、一般情報内の「ロック」ラジオボタンの「チェック」をはずし、ゴミ箱に移動してください。)

ゴミ箱を空にします。これで削除は終了です。

基本的な使い方

① 表示するアプリケーション側の「フォント」を変更します。

【例】 ワードパッド



■ **IVS 異体字が、2通りの使い方どちらでも選択できます。**

● UX IVS+外字フォント

IVS を使えない環境のために、IPA(情報処理推進機構)で標準化された IVS 異体字 (人名外字)をそのまま**外字ファイル**にも重複して登録しました。

これによって IVS フォントで、IVS 漢字が制限されている旧 OS のパソコンやアプリケーションで、IVS 環境に頼ることなく直ちに、現状のままで簡単に入力や表示・印刷が可能となります。

■ IVS(異体字)外字の入力

IVS 外字の入力方法は、[IVS と外字の検索/入力方法](#) を参照下さい。

● UX IVS フォント **IVS の使える環境が必要です。**

先進の形式で「ベースキャラクタ+異体字セレクタ」で表現します。

漢字を表す文字 (基底文字) の直後に、異体字に割り振られた値 (U+E0100~U+E01EF) を付けることにより、異体字を識別します。これによって外字やフォント切り換えでしか対応できなかった異体字処理が、IVS に対応したアプリケーション間で異体字を、プレーンテキストデータとしてやり取りして再現できるようになります。

■ IVS(異体字)の入力

IVS 文字の入力方法は、[IVS\(異体字\)の入力](#) を参照下さい。